

6 開口部 ドライジョイント工法 [開口部仕様 I] (四方ドライジョイント納め)

3) 施工手順

手順
3

モエンの施工

開口部 上下

- ▶ サッシから28mmの隙間を設けてモエンを切断する。
- ▶ ジョイントカッターに、ニチハ外装用カッター (FX100A) をセットし、刃出し量11~12mm、面材の裏面から6.5mmの位置に調節する。
- ▶ 上記工具で500mm以下の間隔でスリット加工する。(図3参照)
- ▶ スリット加工部とモエン切断小口にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に再度モエンシーラーを塗布する。
- ▶ スリット加工部にスリット加工部用留付金具を確実に納めた状態でモエンを納め、JK1510 (φ4.5×10mm) (別売) で鋼板下地材Iに留め付ける。(図4参照)

開口部 左右

- ▶ サッシから28mmの隙間を設けてモエンを切断する。
- ▶ モエン切断小口にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に再度モエンシーラーを塗布する。
- ▶ 実に留付金具EXを確実に納め、モエン用釘 (ステンレスリング釘φ2.3×38mm) または専用ビス (φ4.1×35mm) で胴縁に留め付ける。



図3 スリット加工

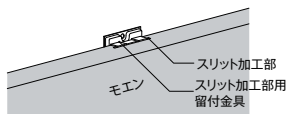


図4 開口部上下の施工



▲開口部上下のモエン端部にスリット加工を行う



▲スリット加工部とモエン切断小口にモエンシーラーを塗布する (2回塗り)



▲開口部上下はスリット加工部用留付金具で留め付ける

手順
4

アルミ開口ベース材Iの施工

- ▶ サッシ下およびサッシ横に取り付けるアルミ開口ベース材I端部に、同梱のEPDMを貼り付ける。(図5参照)
- ▶ アルミ開口ベース材Iをサッシ下が横勝ち、サッシ上が縦勝ち (縦材と横材の隙間を7mm確保) となるように、サッシとの隙間を上下は5mm左右は7mm設け、同梱ビス (φ4×25mm) で、500mm以下の間隔で留め付ける。(図6参照)

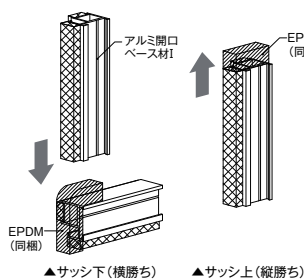


図5 EPDMの貼り付け

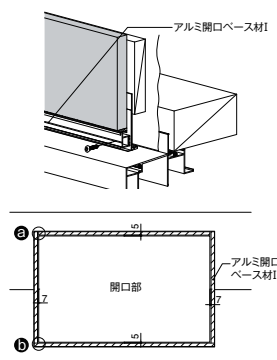
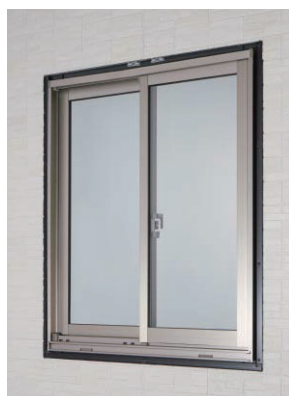


図6 アルミ開口ベース材Iの施工



▲サッシ下は横勝ちでアルミ開口ベース材Iを留め付ける



▲サッシ横にアルミ開口ベース材Iを留め付ける



▲サッシ上は縦勝ちでアルミ開口ベース材Iを留め付ける